

令和6年度

日本大学
危機管理学部

総合型選抜入学試験
総合問題試験 問題用紙

注意事項

- 試験開始の合図があるまでは問題用紙を開かないでください。
- 試験問題は表紙を除いて3ページあります。
- 試験開始後、落丁等がないか確認してください。
- 問題用紙の表紙に、受験番号、氏名・フリガナを記入してください。
- 解答用紙に、受験番号、氏名・フリガナを記入してください。
- 解答は、解答用紙の指定の箇所に記入してください。
- 問題用紙の裏面は、下書き用紙として利用してかまいません。
- 問題用紙・解答用紙は、試験終了後に提出してください。

受験番号					フリガナ		
					氏名		

I. 次の文章A・Bを読んで、下の問いに答えなさい。なおそれぞれの解答は、別紙指定の解答欄に丁寧に記入しなさい。

文章A (7) かつて東側陣営の盟主としてアメリカと世界を二分するほどの権勢を誇ってきた (4) ソ連(ソヴィエト社会主義共和国連邦)が1991年に崩壊し、世界に大きな変動をもたらしたことは皆さんもよくご記憶のことと思います。その際に、ひととき独立 (5) シコウの強かった (2) バルト三国を除いて、新たに独立した諸国がゆるやかな共同体を形成したのがCIS(独立国家共同体)の始まりです。約70年の長きにわたりソ連という同じ屋根の下で暮らしてきた諸国ですので、政治、経済、交通インフラから親戚関係に至るまで、いまでも強いつながりが残っています。しかし、もとはそれぞれ民族も言語も異なる人々ですので、国家運営のスタイルやロシアとの距離の置き方には違いがあります。いまだソ連的な中央統制の色合いが残る国もあれば、親欧米の旗印を掲げてロシアとの関係が複雑化している国もあります。CIS地域を地理的に大きく分ければ、(1) (4) シルクロードで知られる中央アジア地域、(2) 峻険な山岳地帯に富んだ南コーカサス地域、(3) ヨーロッパに隣接したスラブ系民族中心の地域からなります。気候は極北からツンドラ、ステップ、砂漠まであり、文化や風土も様々です。

外務省「ロシア・CIS専門官 林さん」『外務省の専門官インタビュー』を一部改変
https://www.mofa.go.jp/mofaj/p_pd/dpr/page23_001858.html

文章B 自衛隊法

(自衛隊の任務)

第3条

- ① (2) 自衛隊は、我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つため、我が国を防衛することを主たる任務とし、必要に応じ、公共の秩序の維持に当たるものとする。
- ② 自衛隊は、前項に規定するもののほか、同項の主たる任務の遂行に支障を生じない限度において、(4) かつ、武力による威嚇又は武力の行使に当たらない範囲において、次に掲げる活動であつて、別に法律で定めるところにより自衛隊が実施することとされるものを行うことを任務とする。
 - 一 我が国の平和及び安全に重要な影響を与える事態に対応して行う我が国の平和及び安全の確保に資する活動
 - 二 (5) 国際連合を中心とした国際平和のための取組への寄与その他の国際協力の推進を通じて我が国を含む国際社会の平和及び安全の維持に資する活動
- ③ 陸上自衛隊は主として陸において、海上自衛隊は主として海において、航空自衛隊は主として空においてそれぞれ行動することを任務とする。

問1 文章A中の下線部(ア)に関して、米ソ対立の歴史的イベントとしてキューバ危機がある。このときのソ連のトップの人物を次の1～8から1つ選び、解答欄にその番号を記入しなさい。

- 1、スターリン 2、マレンコフ 3、フルシチョフ 4、ブレジネフ
5、アンドロポフ 6、チェルネンコ 7、ゴルバチョフ 8、エリツィン

問2 文章A中の下線部(イ)に関して、「ソヴィエト」が意味することを、日本語の漢字2文字で解答欄に記入しなさい。

問3 文章A中の下線部(ウ)の語と同じ漢字を用いる語として最も適当なものを、次の1～4から1つ選び、解答欄にその番号を記入しなさい。

- 1、シコウ 錯誤 2、シコウ 実験 3、健康 シコウ 4、趣味 シコウ

問4 文章A中の下線部(エ)に関して、これに該当する国のうち2ヶ国の名称を解答欄に記入しなさい。

問5 文章A中の下線部(オ)に関して、これを經由して元を訪れ、その見聞を『世界の記述』(『東方見聞録』)として残したヴェネツィア出身の人物を、1～4から1つ選び、解答欄にその番号を記入しなさい。

- 1、モンテ = コル ヴ ィ ノ 2、マルコ = ポーロ
3、アメリゴ = ベス プ ッ チ 4、ヴァスコ = ダ = ガマ

問6 文章B中の下線部(カ)に関して、その創設年を次の1～4から1つ選び、解答欄にその番号を記入しなさい。

- 1、1945年 2、1950年 3、1954年 4、1960年

問7 文章B中の下線部(キ)に関して、この「かつ」は「AandB」の「and」に当たる語である。この「かつ」がつなげている「A」に当たる部分の最初の3文字と「B」に当たる部分の最後の3文字を、解答欄に抜き書きしなさい。なお句読点は含まないものとする。

問8 文章B中の下線部(ク)に関して、本部の所在地を次の1～4から1つ選び、解答欄にその番号を記入しなさい。

- 1、ウィーン 2、ニューヨーク 3、ブリュッセル 4、ワシントン D.C.

II. 次の図1-Aは、日本とその一部の周辺国における1995年から2022年までの軍事支出額の推移である。また図1-Bは、この支出額のGDPに対する割合を百分率(%)で表したものである。グラフ等を参考にして、下の問いに答えなさい。

図1-A 軍事支出額(百万米ドル)

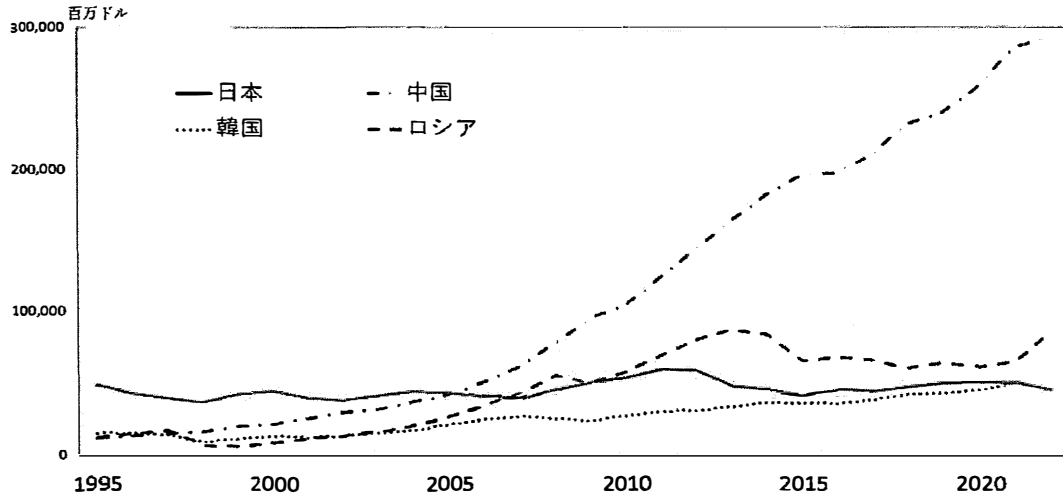
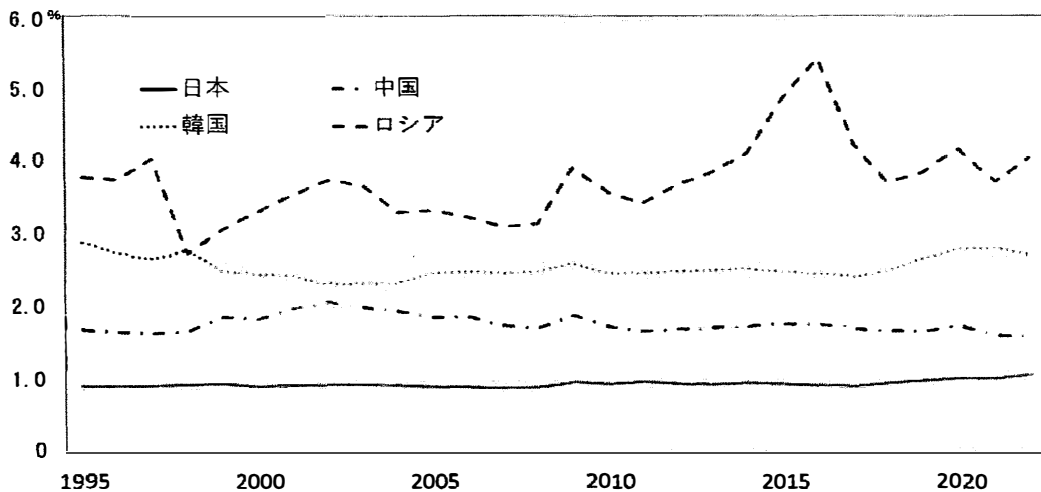


図1-B 軍事支出(GDP比)



資料：SIPRI「SIPRI Military Expenditure Database」

<https://www.sipri.org/databases/milex>

図1

問1 図1中から日本といずれか一ヶ国を取りあげて、軍事支出についてグラフから読みとれる傾向を250字以内で説明しなさい。

問2 今後、日本の安全保障を強化させるためにどのようなことが必要であるかについて、自分の考えを300字以内で述べなさい。

